



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月13日

上場会社名 大丸エナウイン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9818 URL <http://www.gas-daimaru.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古野 晃  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 塚本 晃久 TEL 06-6685-5106  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	21,417	15.6	991	18.0	1,102	16.5	670	△20.9
2020年3月期	18,535	7.5	840	1.5	946	4.7	848	41.9

(注) 包括利益 2021年3月期 836百万円 (△1.7%) 2020年3月期 850百万円 (35.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	88.06	—	5.4	5.7	4.6
2020年3月期	111.29	—	7.3	5.5	4.5

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 ー百万円 2020年3月期 ー百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	19,440	12,675	65.2	1,663.56
2020年3月期	19,416	11,984	61.7	1,572.80

(参考) 自己資本 2021年3月期 12,675百万円 2020年3月期 11,984百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	1,696	△1,564	△444	4,791
2020年3月期	1,137	△1,348	1,003	5,104

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	8.50	—	9.50	18.00	137	16.2	1.2
2021年3月期	—	9.50	—	11.00	20.50	156	23.3	1.3
2022年3月期 (予想)	—	9.50	—	9.50	19.00		23.4	

(注) 2021年3月期期末配当金の内訳 会社創立70周年記念配当 1円50銭 普通配当 9円50銭 合計 11円00銭

### 3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	△2.0	1,000	0.9	1,050	△4.8	620	△7.6	81.37

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	8,046,500株	2020年3月期	8,046,500株
2021年3月期	426,775株	2020年3月期	426,765株
2021年3月期	7,619,725株	2020年3月期	7,620,037株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	17,076	2.7	1,008	13.8	1,080	14.0	681	△23.2
2020年3月期	16,626	1.1	886	11.5	947	9.2	887	51.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	89.41	—
2020年3月期	116.47	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2021年3月期	17,339		12,641		72.9		1,659.10	
2020年3月期	16,761		11,939		71.2		1,566.95	

(参考) 自己資本 2021年3月期 12,641百万円 2020年3月期 11,939百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料の3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(表示方法の変更)	9
(セグメント情報)	9
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10
4. その他	11
(1) 役員の変動	11

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的パンデミックによる経済の不確実性の中で戦後最悪の落ち込みを記録しました。公的支出による下支えや、一部の業種で巣ごもり需要がみられるものの、新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが立たず、依然として予断を許さない状況が続いております。また、当社グループの売上高に影響を及ぼす原油価格は、回復歩調で前連結会計年度の8割程度の水準で推移しております。

このような環境のもとで、当社グループの売上高は、医療・産業ガス事業において株式会社キンキ酸器の売上が前連結会計年度第3四半期より連結されたこと、また、リビング事業において角丸エナジー株式会社の売上が前連結会計年度第4四半期より連結されたこと等により、21,417百万円と前連結会計年度と比べ2,882百万円(15.6%)の増収となりました。

損益面では、売上増加に伴い売上総利益は、8,208百万円と前連結会計年度と比べ742百万円(9.9%)の増益となりました。株式会社キンキ酸器の販管費の増加及びのれん償却の発生等により、販管費が7,217百万円と前連結会計年度と比べ591百万円(8.9%)増加したものの、営業利益は、991百万円と前連結会計年度と比べ151百万円(18.0%)の増益となりました。

営業外収益及び営業外費用を加減算した経常利益は、1,102百万円と前連結会計年度と比べ156百万円(16.5%)の増益となりました。法人税、住民税及び事業税等控除後の親会社株主に帰属する当期純利益は、前連結会計年度に投資有価証券売却益398百万円を計上したこともあり、670百万円と前連結会計年度と比べ177百万円(20.9%)の減益となりました。

セグメントごとの経営成績の概況は、次のとおりであります。

#### ① リビング事業

当セグメントにおきましては、LPガスの仕入価格に連動する販売単価が下落したものの、LPガスの出荷量が前連結会計年度と比べ増加し、また、角丸エナジー株式会社の売上が前連結会計年度第4四半期より連結されたこと等により、売上高は、13,812百万円と前連結会計年度と比べ1,813百万円(15.1%)の増収となりました。

#### ② アクア事業

当セグメントにおきましては、「知床らうす海洋深層水純水ブレンド」(エフィールウォーター)及び「スーパーバナジウム富士」の販売本数が若干減少し、売上高は、1,254百万円と前連結会計年度と比べ13百万円(1.1%)の減収となりました。

#### ③ 医療・産業ガス事業

当セグメントにおきましては、酸素濃縮器等の在宅医療機器のレンタルにおいて販売が増加し、また、株式会社キンキ酸器の売上が前連結会計年度第3四半期より連結されたこと等により、売上高は、6,350百万円と前連結会計年度と比べ1,082百万円(20.5%)の増収となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度の資産合計は19,440百万円となり、前連結会計年度と比べ24百万円の増加となりました。この主な要因は、現金及び預金の減少312百万円、受取手形及び売掛金の増加216百万円並びに投資有価証券の時価評価による増加237百万円であります。

当連結会計年度の負債合計は6,765百万円となり、前連結会計年度と比べ667百万円の減少となりました。この主な要因は、電子記録債務の増加199百万円、未払法人税等の減少135百万円、流動負債のその他の減少503百万円並びに長期借入金の減少308百万円であります。

当連結会計年度の純資産合計は12,675百万円となり、前連結会計年度と比べ691百万円の増加となりました。この主な要因は、利益剰余金の増加526百万円及びその他有価証券評価差額金の増加165百万円であります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、4,791百万円となり、前連結会計年度と比べ、312百万円の減少となりました。

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益による減少271百万円、投資有価証券売却損益による増加398百万円、売上債権による減少338百万円及び仕入債務による増加695百万円等により、前連結会計年度と比べ558百万円(49.1%)収入が増加し、1,696百万円の収入となりました。

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出の減少495百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出の減少508百万円、投資有価証券の売却による収入の減少745百万円及び事業譲受による支出の増加600百万円等により、前連結会計年度と比べ216百万円(16.0%)支出が増加し、1,564百万円の支出となりました。

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入れによる収入の増加810百万円、短期借入金の返済による支出の増加780百万円、長期借入れによる収入の減少1,960百万円及び長期借入金の返済による支出の減少510百万円等により、前連結会計年度と比べ1,447百万円支出が増加し、444百万円の支出(前連結会計年度は1,003百万円の収入)となりました。

## (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、景気の先行きは予断を許さない状況が続くと思われまます。当社といたしましては、L Pガス消費者軒数増加のため、のれん(営業権)の買収や新規L Pガス供給設備投資を積極的に行い、また、アクア事業におけるミネラルウォーターの宅配事業と医療・産業ガス事業における在宅医療機器レンタル及び医療・産業ガス販売においてもM&A等による事業規模の拡大を図り、リビング事業に続く収益の柱として利益の安定を目指します。

次期(2022年3月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高21,000百万円、営業利益1,000百万円、経常利益1,050百万円、親会社株主に帰属する当期純利益620百万円を見込んでおります。

## (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社はL Pガスを軸に医療用ガス、産業用ガス等のガス関連事業を中心とする公共性の高い業種でありますので、安定的な経営基盤の確立を図るとともに、株主へ継続的に安定した配当を行うことが重要と考えております。当社の剰余金の配当は、中間配当及び期末配当の年2回を基本的な方針としております。配当の決定機関は、中間配当は取締役会、期末配当は株主総会であります。当期の配当金につきましては、中間配当で1円増配し9円50銭、期末配当で会社創立70周年記念配当1円50銭を合わせて11円とし、年間20円50銭とする予定であります。

なお、内部留保金につきましては、引き続き将来の収益安定に備えてリビング事業、アクア事業、医療・産業ガス事業の需要増に対応した安定供給体制確立並びに保安設備充実のための投資資金に充当してまいります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,104,271	4,791,628
受取手形及び売掛金	2,741,734	2,958,526
電子記録債権	241,980	228,507
商品及び製品	444,520	448,571
その他	476,012	419,948
貸倒引当金	△18,173	△19,278
流動資産合計	8,990,346	8,827,904
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,078,082	5,222,824
減価償却累計額	△2,922,935	△3,055,722
建物及び構築物 (純額)	2,155,147	2,167,102
機械装置及び運搬具	5,205,599	5,286,212
減価償却累計額	△4,591,716	△4,700,670
機械装置及び運搬具 (純額)	613,882	585,541
土地	3,243,573	3,168,815
リース資産	540,370	580,267
減価償却累計額	△274,160	△322,680
リース資産 (純額)	266,210	257,586
その他	2,678,227	3,082,737
減価償却累計額	△1,983,346	△2,192,779
その他 (純額)	694,881	889,957
有形固定資産合計	6,973,694	7,069,003
無形固定資産		
のれん	2,050,901	1,982,163
顧客関連資産	295,449	264,349
その他	60,440	65,675
無形固定資産合計	2,406,792	2,312,189
投資その他の資産		
投資有価証券	705,435	943,188
関係会社株式	9,400	9,400
繰延税金資産	9,503	16,960
その他	382,313	267,175
貸倒引当金	△60,895	△4,836
投資その他の資産合計	1,045,757	1,231,887
固定資産合計	10,426,243	10,613,079
資産合計	19,416,590	19,440,984

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,954,406	1,884,895
電子記録債務	622,046	821,611
短期借入金	—	30,000
1年内返済予定の長期借入金	625,159	715,934
リース債務	110,488	106,433
未払法人税等	407,157	271,927
役員賞与引当金	27,600	26,300
その他	1,317,516	813,772
流動負債合計	5,064,374	4,670,875
固定負債		
長期借入金	1,521,574	1,213,371
長期未払金	189,889	177,559
リース債務	179,247	175,482
繰延税金負債	123,037	188,493
役員退職慰労引当金	289,878	259,814
その他	64,281	79,502
固定負債合計	2,367,908	2,094,223
負債合計	7,432,283	6,765,099
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	870,500	870,500
資本剰余金	1,185,972	1,185,972
利益剰余金	10,023,076	10,549,280
自己株式	△305,745	△305,757
株主資本合計	11,773,803	12,299,995
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	210,503	375,889
その他の包括利益累計額合計	210,503	375,889
純資産合計	11,984,306	12,675,885
負債純資産合計	19,416,590	19,440,984

## (2) 連結損益及び包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	18,535,213	21,417,891
売上原価	11,069,063	13,209,566
売上総利益	7,466,149	8,208,325
販売費及び一般管理費	6,626,085	7,217,235
営業利益	840,064	991,090
営業外収益		
受取利息	81	96
受取配当金	17,376	14,182
受取賃貸料	8,624	9,235
仕入割引	5,944	5,672
保険解約返戻金	35,652	31,851
貸倒引当金戻入益	—	30,728
その他	52,564	35,994
営業外収益合計	120,242	127,761
営業外費用		
支払利息	5,079	9,672
売上割引	1,114	757
不動産賃貸費用	1,007	920
リース解約損	3,515	—
その他	3,556	5,065
営業外費用合計	14,273	16,416
経常利益	946,033	1,102,435
特別利益		
固定資産売却益	16,240	22,558
投資有価証券売却益	398,402	330
特別利益合計	414,642	22,888
特別損失		
固定資産除売却損	20,573	7,475
投資有価証券売却損	36	—
投資有価証券評価損	1,556	—
減損損失	—	49,638
会員権売却損	—	1,527
特別損失合計	22,165	58,641
税金等調整前当期純利益	1,338,510	1,066,682
法人税、住民税及び事業税	523,346	410,739
法人税等調整額	△32,874	△15,035
法人税等合計	490,472	395,703
当期純利益	848,037	670,978
(内訳)		
親会社株主に帰属する当期純利益	848,037	670,978
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,673	165,386
その他の包括利益合計	2,673	165,386
包括利益	850,711	836,365
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	850,711	836,365



## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	870,500	1,185,972	9,304,582	△305,005	11,056,049	207,829	207,829	11,263,878
当期変動額								
剰余金の配当			△129,544		△129,544			△129,544
親会社株主に帰属する 当期純利益			848,037		848,037			848,037
自己株式の取得				△739	△739			△739
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						2,673	2,673	2,673
当期変動額合計	—	—	718,493	△739	717,754	2,673	2,673	720,428
当期末残高	870,500	1,185,972	10,023,076	△305,745	11,773,803	210,503	210,503	11,984,306

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	その他の 包括利益 累計額合計	
当期首残高	870,500	1,185,972	10,023,076	△305,745	11,773,803	210,503	210,503	11,984,306
当期変動額								
剰余金の配当			△144,774		△144,774			△144,774
親会社株主に帰属する 当期純利益			670,978		670,978			670,978
自己株式の取得				△11	△11			△11
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						165,386	165,386	165,386
当期変動額合計	—	—	526,204	△11	526,192	165,386	165,386	691,578
当期末残高	870,500	1,185,972	10,549,280	△305,757	12,299,995	375,889	375,889	12,675,885

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,338,510	1,066,682
減価償却費	665,240	815,301
のれん償却額	271,413	388,028
減損損失	—	49,638
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,960	△1,300
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	29,612	△30,063
長期未払金の増減額 (△は減少)	△11,570	△12,329
受取利息及び受取配当金	△17,457	△14,279
支払利息	5,079	9,672
有形固定資産売却損益 (△は益)	5,125	△14,656
投資有価証券売却損益 (△は益)	△398,366	△330
投資有価証券評価損益 (△は益)	1,556	—
売上債権の増減額 (△は増加)	136,725	△202,213
たな卸資産の増減額 (△は増加)	21,187	△4,051
仕入債務の増減額 (△は減少)	△565,869	130,054
その他	△4,155	75,218
小計	1,482,991	2,255,374
利息及び配当金の受取額	17,457	14,279
利息の支払額	△5,079	△9,672
法人税等の支払額	△357,429	△563,068
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,137,939	1,696,912
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,337,851	△842,313
有形固定資産の売却による収入	50,720	146,580
無形固定資産の取得による支出	△205,483	△305,954
無形固定資産の売却による収入	1,513	454
投資有価証券の取得による支出	△112,060	—
投資有価証券の売却による収入	746,429	998
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△508,322	—
貸付けによる支出	△5,016	—
貸付金の回収による収入	368	3,655
事業譲受による支出	—	△600,000
その他	20,932	31,750
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,348,771	△1,564,828
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	300,000	1,110,000
短期借入金の返済による支出	△300,000	△1,080,000
長期借入れによる収入	2,390,002	429,200
長期借入金の返済による支出	△1,157,133	△646,628
配当金の支払額	△129,467	△144,543
リース債務の返済による支出	△99,569	△112,742
自己株式の取得による支出	△739	△11
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,003,092	△444,725
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	792,261	△312,642
現金及び現金同等物の期首残高	4,312,009	5,104,271
現金及び現金同等物の期末残高	5,104,271	4,791,628

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表)

前連結会計年度において、「流動資産」の「受取手形及び売掛金」に含めていた「電子記録債権」、「流動負債」の「支払手形及び買掛金」に含めていた「電子記録債務」は、重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することといたしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「受取手形及び売掛金」に表示していた2,983,715千円は、「受取手形及び売掛金」2,741,734千円、「電子記録債権」241,980千円として組替えております。「支払手形及び買掛金」に表示していた2,576,452千円は、「支払手形及び買掛金」1,954,406千円、「電子記録債務」622,046千円として組替えております。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、本社に商品別の事業本部を置き、各事業本部は取り扱う商品についての包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループは事業本部を基礎とした商品別セグメントから構成されており、「リビング事業」、「アクア事業」及び「医療・産業ガス事業」の3つを報告セグメントとしております。

「リビング事業」は、プロパンガス、ブタンガス、住宅設備機器等の販売をしております。「アクア事業」はミネラルウォーターの製造販売等をしております。「医療・産業ガス事業」は、在宅医療機器のレンタル、保守管理及び医療・産業ガス、産業機材等の販売をしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注)	合計
	リビング 事業	アクア 事業	医療・産業 ガス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,812,287	1,254,685	6,350,918	21,417,891	—	21,417,891
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	13,812,287	1,254,685	6,350,918	21,417,891	—	21,417,891
セグメント利益	834,338	32,792	123,959	991,090	—	991,090
セグメント資産	5,643,237	2,204,306	4,296,830	12,144,375	7,296,609	19,440,984
その他の項目						
減価償却費	497,519	58,598	259,183	815,301	—	815,301
のれんの償却額	164,342	21,373	202,313	388,028	—	388,028
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	633,423	100,974	606,241	1,340,639	—	1,340,639

(注) 1 セグメント利益の合計991,090千円は、連結損益計算書の営業利益であります。

2 セグメント資産の調整額7,296,609千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

## (1株当たり情報)

1株当たり純資産額	1,663円56銭
1株当たり当期純利益	88円06銭

なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

親会社株主に帰属する当期純利益	670,978千円
普通株主に帰属しない金額	－千円
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益	670,978千円
普通株式の期中平均株式数	7,619,725株

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. その他

## (1) 役員の異動 (2021年6月29日付予定)

## ① 代表者の異動

該当事項はありません。

## ② その他の役員の異動

## a. 取締役の昇格 (監査等委員である取締役を除く。) 候補

常務取締役 リビング事業本部長 兼 エネルギー・住設部長 兼 新エネルギー部長	居内 清和	現	取締役 リビング事業本部長 兼 エネルギー・住設部長 兼 新エネルギー部長
--	-------	---	--

常務取締役 医療・産業ガス事業本部長 兼 医療ガス部長	青木 重人	現	取締役 医療・産業ガス事業本部長 兼 医療ガス部長
-----------------------------------	-------	---	---------------------------------

常務取締役 総務部長 兼 情報企画部長	宮前 雅彦	現	取締役 総務部長 兼 情報企画部長
------------------------	-------	---	----------------------

## b. 新任取締役 (監査等委員) 候補

社外取締役 (監査等委員)	松本 裕美
---------------	-------

## c. 退任予定取締役 (監査等委員である取締役を除く。)

専務取締役営業統轄	田中 勝
-----------	------

## d. 退任予定取締役 (監査等委員)

社外取締役 (監査等委員)	桑森 ひとみ
---------------	--------

なお、役員の異動につきましては、2021年4月22日に開示しております。